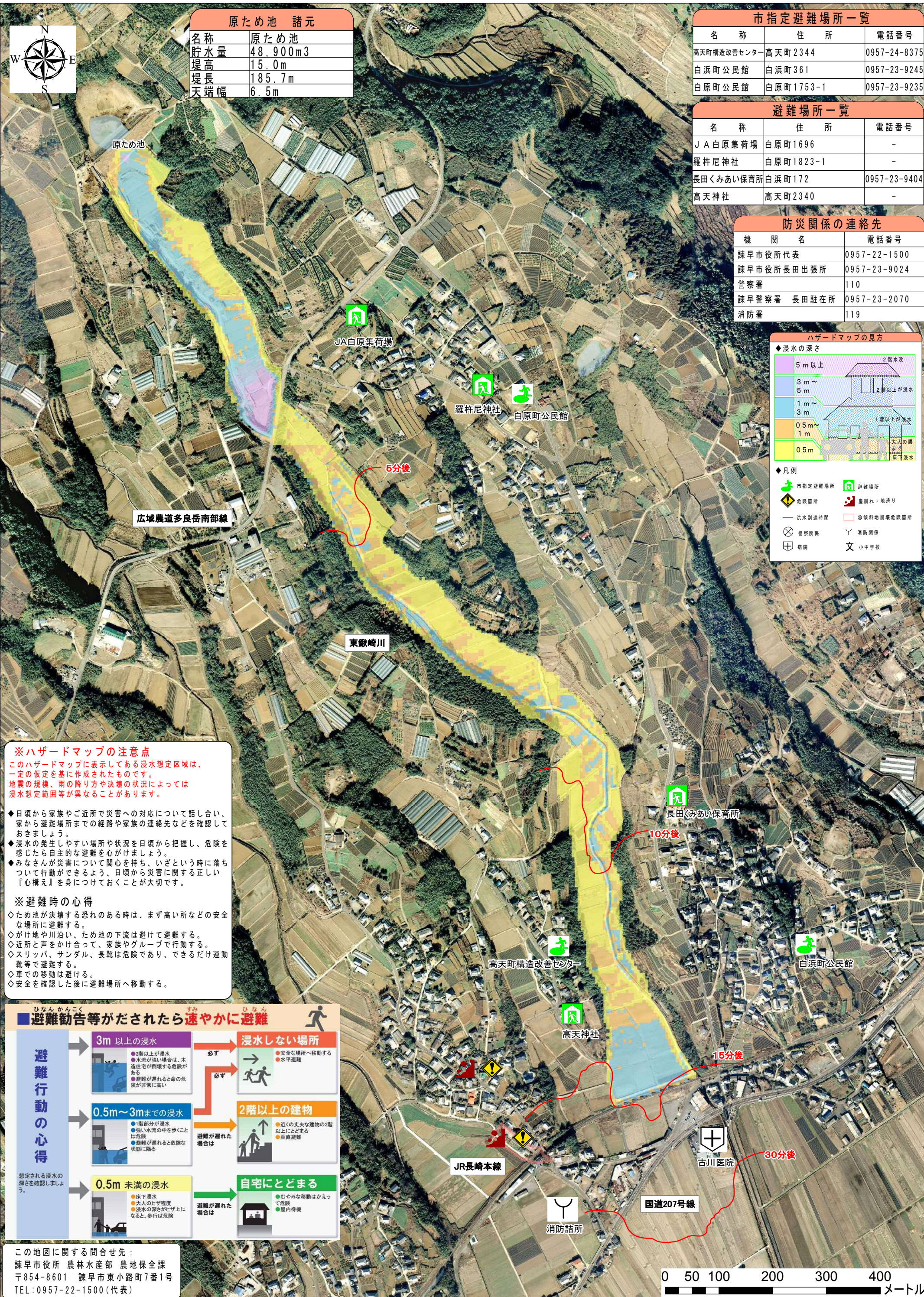


# 原ため池 地震時ハザードマップ



原ため池 諸元	
名称	原ため池
貯水量	48,900m <sup>3</sup>
堤高	15.0m
堤長	185.7m
天端幅	6.5m

市指定避難場所一覧		
名称	住所	電話番号
高天町構造改善センター	高天町2344	0957-24-8375
白浜町公民館	白浜町361	0957-23-9245
白原町公民館	白原町1753-1	0957-23-9235

避難場所一覧		
名称	住所	電話番号
J A 白原集荷場	白原町1696	-
羅杵尼神社	白原町1823-1	-
長田くみあい保育所	白浜町172	0957-23-9404
高天神社	高天町2340	-

防災関係の連絡先	
機関名	電話番号
諫早市役所代表	0957-22-1500
諫早市役所長田出張所	0957-23-9024
警察署	110
諫早警察署 長田駐在所	0957-23-2070
消防署	119

**ハザードマップの見方**

◆ 浸水の深さ

5m以上	2階水没
3m~5m	2階以上が浸水
1m~3m	1階以上が浸水
0.5m~1m	大人の腰まで浸水
0.5m	大人の膝まで浸水

◆ 凡例

- 市指定避難場所 (緑いすゞ)
- 避難場所 (緑いすゞ)
- 危険箇所 (黄色い三角)
- 崖崩れ・地滑り (赤い山)
- 洪水到達時間 (赤い線)
- 急傾斜地崩壊危険箇所 (赤い線)
- 警察関係 (赤い十字)
- 消防関係 (赤いY)
- 病院 (赤い十字)
- 小中学校 (赤い文)

**※ハザードマップの注意点**  
 このハザードマップに表示してある浸水想定区域は、一定の仮定を基に作成されたものです。地震の規模、雨の降り方や決壊の状況によっては浸水想定範囲等が異なることがあります。

- ◆ 日頃から家族やご近所で災害への対応について話し合い、家から避難場所までの経路や家族の連絡先などを確認しておきましょう。
- ◆ 浸水の発生しやすい場所や状況を日頃から把握し、危険を感じたら自主的な避難を心がけましょう。
- ◆ みなさんが災害について関心を持ち、いざという時に落ちついて行動ができるよう、日頃から災害に関する正しい『心構え』を身につけておくことが大切です。

**※避難時の心得**

- ◇ ため池が決壊する恐れのある時は、まず高い所などの安全な場所に避難する。
- ◇ がけ地や川沿い、ため池の下流は避けて避難する。
- ◇ 近所と声をかけ合って、家族やグループで行動する。
- ◇ スリッパ、サンダル、長靴は危険であり、できるだけ運動靴等で避難する。
- ◇ 車の移動は避ける。
- ◇ 安全を確認した後に避難場所へ移動する。

**避難行動の心得**

想定される浸水の深さを確認しましょう。

浸水の深さ	避難行動の心得
3m以上の浸水	<ul style="list-style-type: none"> <li>2階以上が浸水</li> <li>水流が強い場合は、木造住宅が倒壊する危険がある</li> <li>避難が遅れると命の危険が非常に高い</li> </ul> <b>必ず</b> → 浸水しない場所 (安全な場所へ移動する、水平避難)
0.5m~3mまでの浸水	<ul style="list-style-type: none"> <li>1階部分が浸水</li> <li>強い水流の中を歩くことは危険</li> <li>避難が遅れると危険な状態に陥る</li> </ul> <b>必ず</b> → 2階以上の建物 (近くの丈夫な建物の2階以上に上り、垂直避難)
0.5m未満の浸水	<ul style="list-style-type: none"> <li>床下浸水</li> <li>大人のヒザ程度</li> <li>浸水の深さがヒザ以上になると、歩行は危険</li> </ul> <b>必ず</b> → 自宅にとどまる (むやみな移動はかえって危険、室内待機)

この地図に関する問合せ先：  
 諫早市役所 農林水産部 農地保全課  
 〒854-8601 諫早市東小路町7番1号  
 TEL: 0957-22-1500 (代表)

